

情報数学 III 第 2 回小テスト問題

注意：解答は計算結果だけでなく、計算の過程もわかりやすく書くこと。必ず自己採点すること。

1 ある直交座標系におけるベクトル $\vec{a} = (1, 2, 3)$, $\vec{b} = (1, -1, 1)$ に対し、 \vec{a} と \vec{b} の両方に直交し、長さが 1 のベクトル をひとつ答えなさい。(7 点)

2 ある直交座標系において方程式 $x^2 - 2x - y^2 - 3y - 1 = 0$ で表される図形 (曲線) を C とする。原点の移動 (座標の平行移動) によって座標変換したら、 C の方程式が

$$aX^2 + bY^2 = c \quad (\text{ただし, } a, b, c \text{ は定数}) \quad (2.1)$$

になったとする。このときの (x, y) と (X, Y) の関係式 と (2.1) 式の 定数 a, b, c を求めなさい。(2+3+3+3 点)

3 $\{O, \vec{e}_1, \vec{e}_2\}$ を平面の直交座標系とする。次の問に答えなさい。(各 4 点)

(1) $\vec{e}'_1 = \frac{1}{2}\vec{e}_1 - \frac{\sqrt{3}}{2}\vec{e}_2$, $\vec{e}'_2 = p\vec{e}_1 + q\vec{e}_2$ と基底を変換するときの変換行列、つまり

$$\begin{pmatrix} \vec{e}'_1 & \vec{e}'_2 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \vec{e}_1 & \vec{e}_2 \end{pmatrix} A$$

を満たす 行列 A を答えなさい。

(2) $\{O, \vec{e}_1, \vec{e}_2\}$ -座標系における点 P の座標を (x, y) , $\{O, \vec{e}'_1, \vec{e}'_2\}$ -座標系における点 P の座標を (x', y') とする。このとき、 $\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$ と $\begin{pmatrix} x' \\ y' \end{pmatrix}$ の関係式 (変換式) を答えなさい。

(3) $\{O, \vec{e}'_1, \vec{e}'_2\}$ が定める座標系も直交座標系となるときの、 p, q の値 を求めなさい。ただし、 A の行列式の値は正であるとする。

4 2 次回転行列 $R_\theta = \begin{pmatrix} \cos \theta & -\sin \theta \\ \sin \theta & \cos \theta \end{pmatrix}$ に対し、 θ を R_θ の回転角 とよぶ。直交行列 $\begin{pmatrix} \cos t & \sin t \\ \sin t & -\cos t \end{pmatrix}$ と $\begin{pmatrix} \cos s & \sin s \\ \sin s & -\cos s \end{pmatrix}$ の積

$$R = \begin{pmatrix} \cos t & \sin t \\ \sin t & -\cos t \end{pmatrix} \begin{pmatrix} \cos s & \sin s \\ \sin s & -\cos s \end{pmatrix}$$

の行列式は +1 であるから、回転行列である。 R の回転角 を求めなさい。(10 点)